

オンライン授業受講のみなさんへ

オンライン理科社会を受講している生徒さんに重要なお願いです。

オンライン授業は、カメラをオンにして参加してください。

カメラをオンにすることに抵抗がある人もいると思います。でも、それにはきちんと理由があるのです。オンラインの授業は、自宅でも通塾しているのと同じように授業が受けられ、送迎の負担も軽減できるなどのメリットがあります。しかし、通塾しているのと同じように学習効果が出なければ、そのメリットも無意味なものになってしまいます。

そのため、自宅であっても、通塾するのと変わらない受講の仕方が必要になります。カメラをオンにすると、先生から受講の様子がきちんと見えるようになります。これを嫌がる人もいるかもしれませんが、通塾して行う対面授業ではお互いの顔や様子は当然見えているはずで、オンライン授業であっても、その緊張感をもって参加してもらうだけで学習効果には大きな違いが出るはずで、

また、学習効果を上げる要素として文理が大事にしているのは、**SLANT** です。

SLANT とは

Sit up(正しい姿勢で座る)

Listen (よく聴く)

Ask questions(質問する)

Nod(頷きながら聞く)

Track the speaker with your eyes(話し手に目を向ける)

のことです。保護者会や授業中の先生の話で聞いたことはあると思いますが、成績は **SLANT** の実践によって大きく変わります。カメラをオンにすることで、先生たちは **SLANT** ができているのかを確認できます。また、みなさんはそれによって **SLANT** を意識するようになり、結果的に成績につながります。みなさんの授業参加の目的は、「内容を理解する」「成績を上げる」ことだと思います。そのためにも次回からはカメラをオンにして授業に参加してください。

夏期講習授業からはオンライン授業のルールとしてカメラオンを徹底していきます。パソコンにカメラ自体がついていないなどの事情がある場合は、必ず各校舎長にお知らせください。宜しくお願いします。

